

マルチトコール



マルチトコールの主成分であるトコトリエノールは、天然ではトコフェロールとともに存在するビタミンE同属体です。トコフェロールと同様に強い抗酸化作用を有するだけでなく、分子構造にあるイソプレノイド側鎖により強力な抗がん作用や抗炎症作用を認めます。これらの作用は速やかに発揮されるためがんの治療中や炎症の急性期などに効果が期待されます。

(Serbinova et al.(1991) Free Radic.Biol.Med,10,263)

こんな方にお勧めします

- ▶ がん治療中の方
- ▶ 脂質代謝を改善したい方
- ▶ PMSのむくみが気になる方
- ▶ 高血圧が気になる方
- ▶ 動脈硬化、脳梗塞が心配な方
- ▶ しみ、しわが気になる方 など

イソプレノイド側鎖とアポトーシス

トコトリエノールのがん細胞への影響を観察した結果、ヒトやマウスの腫瘍細胞においてアポトーシスや細胞周期の停止は、イソプレノイドにより始まることが報告されている。
(Mo et al.J Nutr 129:804,1994)



Topics

～マルチトコールに期待される多彩な生理作用～

- 活性酸素の連鎖切断型抗酸化作用
- 腫瘍細胞に対するアポトーシス誘導作用
- Na利尿ホルモン作用
(むくみ、高血圧、PMSの改善)
- 腎障害の抑制作用
- 皮膚上での抗酸化作用
(しみ、しわの改善)
- 脳神経保護作用
(パーキンソン病、脳梗塞への期待)
- 抗動脈硬化作用
 頸動脈閉塞抑制
 血小板凝集抑制
 血管新生抑制
 単球の血管内皮接着阻害
 LDLコレステロール低下
 再狭窄予防
 アポタン白B、リポタン白低下

原材料

紅花油、椰子油トコトリエノール、植物油(γ-トコフェロール、α-トコフェロール等)
 <被包材>ゼラチン、グリセリン

標準成分<1粒(690mg)中>

d-αトコトリエノール	24.48 mg
d-βトコトリエノール	4.00 mg
d-γトコトリエノール	41.68 mg
d-δトコトリエノール	9.84 mg
d-αトコフェロール	34.00 mg
d-γトコフェロール	76.00 mg

サプリメントハイライト

強力で即効性を示すトコトリエノールと持続性を示すトコフェロールを効率よく配合しました。トコトリエノールは、ヤシ油から精製された4種の同族体を含み、大豆油から得られたトコフェロールと相乗的に、複合ビタミンEとしての栄養生理学的有効性を高めます。通常の食事では摂取しにくい8種類のビタミンE同族体を高単位に含んでいます。